

(別記)

東郷町地域農業再生協議会水田フル活用ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

東郷町は、水田を主体とした農業地域です。零細兼業農家が多数を占めており、農業者の高齢化や担い手不足の解消が課題となっています。

こうした中、平成 18 年 1 月に有限会社東郷農産が設立され、利用集積や作業受託により担い手不足及び耕作放棄地対策などが図られています。

一方、平成 26 年 3 月に東郷中央土地区画整理事業（約 43.4ha）により農業振興地域内農地が市街化区域に編入され、同年 11 月に区画整理組合が設立したことから、農地面積が減少しています。

2 作物ごとの取組方針

(1) 主食用米

東郷町の主要な作物は水稲であるため、東郷町地域水田農業ビジョンで位置付けた担い手を中心に農地の利用集積及び作業受委託の拡大等を図ります。

(2) 非主食用米

飼料用米・米粉用米

生産調整の推進と不作地解消のため、平成 29 年産水稲作付けから飼料用米及び米粉用米を加工用米に次ぐ転作作物に位置付け推進します。

(3) 麦、大豆

麦： 産地交付金を活用し生産性向上等の取り組みを推進しながら需要者の要望などに即し、計画的に生産していく。

大豆： 生産調整の推進と不作地解消及び国内需要の高い大豆の生産を増やすため、実需者の要望などに即した生産を推進します。

(4) 野菜等の高収益作物

生産調整の推進と不作地解消のため、産地交付金を活用し、野菜、果樹、花き・花木の作付けを推進します。

3 作物ごとの作付予定面積

作物	平成 29 年度の作付面積 (ha)	平成 30 年度の作付予定面積 (ha)	平成 32 年度の目標作付面積 (ha)
主食用米	181.6	181.3	173.6
飼料用米	0.0	5.0	6.0
米粉用米	10.4	10.0	14.0
WCS 用稲	0.0	0.0	0.0
加工用米	4.8	0.0	0.0
備蓄米	0.0	0.0	0.0
麦	0.0	0.0	0.0
大豆	1.0	1.1	1.1
飼料作物	0.0	0.0	0.0
そば	0.0	0.0	0.0
なたね	0.0	0.0	0.0
その他地域振興作物	34.3	32.4	35.1
野菜	24.3	22.7	24.5
花き・花木	1.3	1.3	1.5
果樹	8.6	8.3	9.0
豆類（大豆以外）	0.1	0.1	0.1

4 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	現状値		目標値	
				(29年度)		(32年度)	
1	野菜・果樹	高収益作物（野菜・果樹）	野菜作付面積	(29年度)	2.1ha	(32年度)	2.5ha
			果樹作付面積		0.0ha		0.45ha
			計		2.1ha		2.95ha
2	花き・花木	高収益作物（花き・花木）	作付面積	(29年度)	0.2ha	(32年度)	1.0ha
3	飼料用米・米粉用米	新規需要米の生産拡大、生産性・品質向上に向けた取組	飼料用米作付面積	(29年度)	0ha	(32年度)	6.0ha
			米粉用米作付面積		10.4ha		14.0ha
			計		10.4ha		20.0ha

※ 必要に応じて、面積に加え、当該取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定して下さい。

※ 目標期間は3年以内としてください。

5 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり